

第35回全日本U-12フットサル選手権大会

北海道代表決定戦 道南ブロック大会 開催要項

1. 主旨
日頃の練習の成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、フットサルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ることを目的とする。併せてJFAバーモントカップ第35回全日本U-12フットサル大会北海道代表決定戦へ出場する道南ブロック代表決定戦を実施する。
2. 名称
第35回全日本U-12フットサル選手権大会北海道代表決定戦 道南ブロック大会
3. 主催
公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主管
函館地区サッカー協会 函館地区サッカー協会第4種委員会
5. 後援
北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 期日
2025年3月20日（木祝）
7. 会場
北斗市総合体育館 北斗市押上1丁目3番1号 TEL:0138-73-6481
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という）に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟チームから、複数のチームが参加できる。
 - (2) サッカーチームの場合
JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟チームから、複数のチームが参加できる。
 - (3) 前項の(1)と(2)のチームに該当する選手のうち、U-6カテゴリーに属する選手および6年生の参加は認めないものとする。
 - (4) 本大会への上場可能選手はU-11以下の選手であること。ただし、小学校に在籍する5年生以下の選手であれば、この年齢制限を適用しない。
 - (5) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする（準加盟チームを除く）。
 - (6) 本大会の地区予選を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (7) 前項の(1)～(6)の選手は、男女の性別は問わない。

- (8) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (9) 道南ブロック3地区の予選大会を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
- (10) 下記(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
- ①フットサルチームの場合 登録料 2,000円
 - ②サッカーチームの場合 登録料 4,000円
- (11) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下「HFF」という)に加盟したチーム(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする)。

9. 参加チーム及びその数

参加チームは、9チームとする。各地区の出場枠は、次の通りとする。

室蘭地区、苫小牧地区、函館地区 それぞれ3チーム

10. 大会形式

- (1) 出場9チームを3チームごとの3グループに分けリーグ戦を行う。なお、同地区出場チーム同士は、同グループでは対戦しない。
- (2) 順位の決定方法は、勝利3点、引分1点 敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合には、以下の項目に従い順位を決定する。なお、下記の「当該チーム内」とは、同一ブロックで勝点合計が異なるチームを除き、勝点合計が同一のチーム同士で比較すること。
- ①当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点
 - ④ グループ内の得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場3ポイント
 - (ウ) 退場1回3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回4ポイント
 - ⑦ 前項①～⑥の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

11. 競技規則

本大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

(1) ピッチ

- ・大きさ：29m×16m
- ・センターサークル：半径2.5m
- ・ペナルティーエリア四分円の半径：4m
- ・ペナルティーマーク：5m
- ・第2ペナルティーマーク：8m

- 交代ゾーンの長さ：4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
 - フリーキック：4m
 - コーナーキック：4m
 - キックイン：4m
- (3) 競技者の数
 - 競技者の数：5名
 - 交代要員の数：9名以内
 - ピッチ内でプレーできる外国籍の数：2名以内
- (4) チーム役員の数
 - 3名以内
- (5) ユニフォーム
 - JFAのユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判断しうるものであること。
 - フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものをシャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。
 - ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別しうる色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - 選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ユニフォームの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲示料等の経費は当該チームで負担することとする。
 - 正副の2色については明確に異なる色とする。
 - 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときには、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びストッキングのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。

- ・Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- ・その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規定に則する。
- ・ユニフォームにゼッケン（張り番）が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に同色の番号を付け、必ずすべての面を縫い合わせたものを使用すること。

(6) 靴

キャンバス、またはやわらかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、着地面が紺色、白色、もしくは無色透明にフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

24分間（各12分間からなる2つのピリオド）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（ベンチ交代終了後から第2ピリオド開始まで）とする。

13. マッチコミッショナー等

マッチコミッショナーは配置しない。マッチウエルフェアオフィサーは全試合に配置する。

14. 懲罰

- (1) 本大会は（公財）日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技者とみなし、地区予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会に試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会の期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。（ただし、JFAバーモントカップ第35回全日本 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦出場チームはこの大会で行うこと。）

- (7) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (8) 本大会の大会規律委員会は、警告の累積2回による退場処分、及び出場停止処分1試合までの懲罰問題进行处理する。
- (9) 大会規律委員会の委員長は、開催地サッカー協会（函館地区）理事長とし本大会の競技委員長とする。規律・競技委員は、3地区4種委員長3名で構成することとする。
- (10) その他本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

15. 参加料等

参加料7,000円

申込後の出場辞退（理由にかかわらず）についての参加料の返金を行わない。

16. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とし、選手は本大会の予選となる地区大会に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選となる地区大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第8条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) 参加申込は、所定の書式（下記（7）申込先（A）に記載のa～e）を下記（5）期日までに申込先（A）の所属地区サッカー協会あてにE-mailで送付すること（所属地区サッカー協会を通じて、申込先（B）及び（C）に送付される）
- (3) 参加料等は、申込と同時に申込先（C）に納入すること。
- (4) チームは親権者の承認印のある親権者同意書を下記（5）の期日までに申込先（B）に送付すること。2025年度事業のため全チームが提出すること。
- (5) 申込締切日
2025年2月28日（金）15時まで厳守
- (6) 申込締切日以降の選手及び役員の変更については、2025年3月7日（金）15時まで認める。
- (7) 申込先（A） 所属地区サッカー協会事務局
 - a 参加申込書（E-mail）
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。
 - b ユニフォームカラー報告用紙（E-mail）
※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
※デザイン画は不可。
 - c プライバシーポリシー同意書（E-mail）
 - d 懲罰処分についてのアンケート（E-mail）
 - e ユニフォーム広告掲示回答書写し

申込先 (B) (公財) 北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

- ・親権者同意書(郵送) ※チーム対応
- ・地区予選結果(E-mail) ※申込先(A)が対応

申込先 (C) (一社) 函館地区サッカー協会
〒040-0073 函館市宮前町30番2号
(一社) 函館地区サッカー協会 事務局 吉田 昌一 気付
TEL090-8374-8991 FAX
E-mail myoshida@ms5.ncv.ne.jp

17. 大会参加料及び納入口座

大会参加料 7,000円
銀行名 北洋銀行 湯川支店
口座名 函館地区サッカー協会
口座番号 普通 3404309

18. 組合せ

組合せは、函館地区サッカー協会において抽選し決定する。なお、組合せ結果はHKFAの公式ホームページにて確認すること。

<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)

19. 帯同審判

- (1) 各チームでフットサル3級資格以上を保有する審判員を1名、フットサル4級資格以上を保有する審判員を1名、計2名を帯同させること。
- (2) 帯同審判員はチーム役員を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。
- (3) 監督会議終了後打合せを行います。北斗市総合体育館小体育館

20. 監督会議

- (1) 日時：2025年3月20日 9時10分から
- (2) 会場：北斗市総合体育館 小体育館室
※写真付きの選手証を各チーム持参してください。

21. 開会式

開会式は行わない。

22. 負傷及び事故の責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
- (3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

23. その他

(1) マッチコーディネーションミーティング（以下 MCM という）

当該試合 1 時間前に指導員室にて両チームの監督及び審判員出席のもと簡易的に MCM を以下について行う。

- FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム（パワープレーを行うチームはパワープレー用のユニフォームを含む）、競技中に着用するビブス（メーカーは不問。対戦チームのユニフォームの色も考慮し、複数枚のビブスの用意があるのが望ましい）を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
- タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の順守などについての確認を行う。

※監督は MCM に出席しなければならない。

(2) 選手証

各チームの登録選手は原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。

ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA 発行の WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものをいう。

(3) 監督会議について

チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともにベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず監督会議に出席できない場合または試合のベンチ入りができない場合は、速やかに所属地区協会を通して電子メールより主管地区協会 4 種委員会に理由及び代理出席者（参加申込書記載の役員から）氏名を届け出ること。また、不測の事態により当日急遽欠席する場合は、電話またはメールで主管協会 4 種委員会に連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合はそのチームは原則試合出場を認めないものとする。

函館地区サッカー協会 4 種委員長 小山内 訓（おさない さとし）

TEL 090 - 1520 - 0501 E-mail osattosurf5933@yahoo.co.jp

(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(5) 不測の事態への対応

震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において、競技の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意すること。

(6) 飲料水について

競技時間中、ウォームアップ時間を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は、「水のみ」に限定する。

(7) 本大会にあたっては、以下の通知の通りとする。

『新型コロナウイルスの 5 類感染症移行に伴う今後の主催事業について（通知）』

<https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>

(8) 各ブロック優勝の3チームは、6月21日(土)22日(日)に札幌で開催されるJFAバーモントカップ第35回 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦の参加を義務付ける。

(9) 本開催要項に記載のない事項については、主管地区協会4種委員会で決定する。

以上